

至徳

射水市立金山小学校
学校だより

令和2年6月3日
No. 6



学校が再開しました！！

4月13日から実施してまいりました臨時休業が終了し、6月1日から学校が再開しました。1日には、欠席者もなくみんな元気に登校しました。その表情から学校に学校に寄せる期待感を感じこの日常をこれからも続けていかなければならないと強く思いました。

しかし、ご存知のようにコロナウイルスの感染が終息したわけではありません。そこで、学校では感染のリスクを限りなく0にするため、「新しい生活様式」を取り入れながら子供たちが元気に登校できるよう工夫していきたいと考えています。

そのため今後、今まで行ってきた活動や行事等を中止したり、形を変えての実行になったりすることも多いかと思えます。ご理解とご協力をお願いします。

ただ、「当たり前のことができる喜び」「たくさんの方が支えてくださっている」「目に見えないところで頑張っておられる方がいる」など、このときだからこそより感じることもできるの思いもたくさんあります。その思いを大切に、「自分には何ができるか」を考える絶好のチャンスだとも考えています。また、今までどおりにはならなくても、新しく考えて行うことができる活動はたくさんあると思えます。自分たちの手で、新しいものを創り出す子供たちの主体性を育てることもつなげていきたいと考えています。

金山小学校が大切にしている「人・もの・ことに感謝の気持ちを持ち自分ができることを精一杯やり遂げようとする至徳の心」に、今年度は、特に「自ら、考え・行動すること」を重点の目標とし友達と共に高め合う活力のある金山っ子を目指していきます。

コロナウイルスの感染というリスクに備え、「大変」な状況の下です。「大変」とは大きく変わると書きます。ピンチをチャンスに変え「子供たちのために」工夫しながら取り組んでいきたいと思えます。これからも、よろしく願います。

○ 5月のニコニコの日の取組

分散登校中に行った5月のニコニコの日の取組の一つとして「医療従事者のみなさんに、青い光を届けよう作戦」を実行しました。色々なところにある青いものを探してもってきてくれたり「青い光」と題した画像が届けてくれたりしました！

青い花・水筒・青い折り紙での作品・手作りの青色のぬいぐるみ・レゴでつくった青色のハート・青い服を着た自分・青色のもの等、各家庭でいろいろお話をしながら、取り組まれた様子が伝わってきました。

私たちの命や健康のためにウイルスと戦ってくださっている人がたくさんおられることに目を向けるきっかけとなったのではないのでしょうか。みなさんから集まったものは、理科室前に掲示してあります。



○ 6月1日の学校の様子

学校再開 1日目です。「新しい生活様式」を理解し、これからも全校が元気よく登校できるよう、担当の先生方が、時間を決め、全校放送を使って、それぞれの約束を確認しました。伝えるときには、紙芝居風にしたり、人形劇仕立てにしたり、キャラクターを登場させたりと子供たちに、どう伝えたら分かってもらえるかを考え、それぞれが工夫して伝えました。

ときには、笑いがあつたりしながらも真剣な表情で聞くことができました。これから繰り返し伝えていくことになると思いますが、全校で確認したことで同じ方向を向いて取り組んでいくことができそうです。



真剣に聞いています



工夫して伝えました。

8:20	校長	これからの生活について
8:30	教頭	ソーシャルディスタンスについて
8:40	四柳先生	手洗い・換気について
9:50	高沢先生	休み時間の過ごし方・体育館の使用や注意点等
11:00	前先生	思いやりの心について
11:35	吉田先生	給食時間について
12:20	細池先生	歯磨きの仕方について
12:30	島先生	清掃について



天気がよかったので、お日様の光を浴びながら、外で虫探しなどをしました。



活動の後は、しっかり手洗いをします。



勉強も頑張っています。

当番は、フェイスシールドを付けて配膳しました。

○ ありがとうございました

学校が再開される直前の5月31日(日)のグラウンド等の除草作業には、早朝6時よりたくさんの方の保護者の皆様にご協力いただきました。本当にありがとうございました。グラウンドの中は草刈り機を使って横一線になって、フェンスのまわりは腰をかがめ生け垣の下まできれいにさせていただきました。子供たちのためにと整備をしてくださる保護者の方々の思いが伝わってきました。すっきりときれいになったグラウンドを使い、子供たちの体力づくりに努めていきたいと思ひます。

